

梓川地区 まちづくり協議会だより

カラー版
第24号
2024.5.1



ひととみどり
かがやくまちづくり

梓川地区まちづくり協議会 会長 山口高史

平素より梓川地区の皆様におかれましては当協議会の事業推進にあたり、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

令和6年度梓川地区まちづくり協議会会長の任を拝命いたしました、上立田町の山口高史と申します。

梓川地区まちづくり協議会では「ひととみどり」がやくまちづくり」として、昨年改定した「梓川地区まちづくり10年計画」に基づき、令和6年度も活動を更に推進してまいります。

さて、地区の大きな課題である公共交通空白地及び交通弱者の移動サービス確保対策として、昨年10月から実証運行を始めた「のり」と松本」ですが、役員の皆様の協力により、乗車体験会等を各町会2回実施していただきました。こうした中、利用する方も少しずつ増加しており6月末まで実証運行の延長が決定しました。さらに本格運行を目指して、皆様の利用促進ができる環境づくりをしてまい

ります。

また、梓川橋（丸田橋）は建設から59年が経過し老朽化が進み、歩道もなく危険な状況が続いています。このため、昨年から長野県に対して橋の架け替えを求め、架け替えが実現するまで、要望活動を継続してまいります。

そして、健康福祉の点から見守り活動など住民が互いに支え合う絆づくりで、すべての人にやさしいまちづくりを進めたいと思えます。梓川地区社会福祉協議会や福祉ひろばの運営協力をするとともに、地域ケア会議による検討（交通弱者対策、生活弱者対策、共助体制整備）を行い、地域福祉活動の推進に努めてまいります。

次に、地域振興として各種イベント開催を通じて世代間交流の機会づくりに努めてまいります。具体的な事業として、松本水輪花火大会・梓川夏祭りを検討してまいります。

本年度の開催も難しいことから商工会議所梓川青年部子ども夏祭り等の支援をして行きたいと思えます。

最後に教育関係として、あずさっ子応援隊運営委員会（コミュニティ・スクール）で学校と地域が連携し、地域全体で子どもたちを見守り育てて行くための活動を支援してまいります。

結びに、新型コロナウイルスにより4年間私達の生活は様々な制約を受けてきましたが、昨年5月に「5類感染症」になってからはマスクの着用も個人判断になり、失われた日常生活が元に戻りつつあります。

こうした中で、まちづくり協議会の事業も徐々に復活をして地区の皆様と交流して行きたいと思えます。

微力ながら精一杯努力していく所存です。何卒、各役員をはじめ地域の皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

よろしくお願ひします

梓川地区地域づくりセンター

センター長 二木玲子

この度、4月の人事異動により、梓川地区地域づくりセンター長としてお世話になることになりました。皆様のご指導ご協力をいただきながら、微力ではございますが、梓川地区の地域づくりのために精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

松本市は、2030年を見据えた総合計画の中で、「地域特性を最大限に活かした循環型社会、一人ひとりが豊かさや幸せを実感できるまち」を目指し、「人」を中心としたまちづくりを進めています。コロナによる長期にわたる外出自粛や行動制限の経験を通して、人とのつながりの必要性と支えあいの大切さを実感している今、地域の皆様と行政、また地域づくりの取り組みを行う様々な団体と協働していくことが、地域をより一層豊かにできると感じているところではあります。

既に松本市では、梓川地区をはじめとする35地区の地域づくりセンターが、地域の特色を活かしながら、

公民館活動や地域福祉などと連携し、地域の皆様とまちづくりに取り組んでおります。

また、梓川地区では、他の地区に先駆けて「梓川地区まちづくり協議会」が発足し、地域の課題解決に率先して携われていることに、心強くまた頼もしく感じており、地域づくりセンターとしまして、協議会の皆様と一体となり地域支援に取り組んでいきたいと考えております。

梓川地区は、歴史や文化と清流梓川の恵みによって拓かれた自然豊かな地域です。これまでも、諸先輩方や地域の皆様の創意工夫によって守られ現在の地域が築かれてきました。

梓川地区地域づくりセンターでは、これらのことを忘れることなく、住民主体の地域づくりを支援する地域の拠点として、共に歩み信頼されるセンターとなるよう努めてまいりますので、これからも皆さまのお力添えを賜りますようお願いいたします。

令和6年度 梓川地区まちづくり協議会事業計画

1 目標 梓川地区住民と梓川地区地域づくりセンター・関係団体との連携、協働によって、「梓川地区まちづくり10年計画」(改訂版)を基に、ひととみどりかがやくまちづくりを進めます。

2 部会の目標と事業

総務部会

- 住民の主体的な参画と交流で、まちづくり10年計画の具現化を推進します。
- 地域の安全・安心となる防犯活動、防災体制確立と防災訓練を推進します。
- 交通安全・交通事故防止と公共交通空白地等の交通弱者対策を進めます。
- 女性が活躍できる環境づくり、男女共同参画を推進します。
- ホームページや広報紙等で身近な地区情報の発信を図ります。(具体的な事業)
- ア.まちづくりの推進策と地区課題を解決する方策の検討
- イ.松本水輪花火大会の検討 ウ.ごみゼロ運動と3Rの推進
- エ.防災・防犯・除雪活動 オ.地区防災訓練
- カ.男女共同参画の推進
- キ.交通事故防止・交通安全運動の推進
- ク.地域公共交通対策の推進(コミュニティバス・のりーと松本の利用促進、交通弱者対策)
- ケ.国・県道整備、河川整備事業要望活動
- コ.広報紙・まちづくりカレンダー発行

健康福祉部会

- 地域ケア会議や見守り活動など住民がお互いに支え合う絆づくりで、すべての人にやさしいまちづくりを進めます。
- 町内公民館等を活用した身近な交流の場(健康教室等)で顔の見える関係と支え合いのコミュニティづくりを進めます。
- 運動習慣と望ましい食習慣で「健康寿命延伸」を進めます。
- 親子がふれあい交流する機会づくりと各種事業を通じて子育て支援を進めます。(具体的な事業)
- ア.梓川地区社会福祉協議会の運営協力
- イ.梓川地区福祉ひろばの運営協力
- ウ.地域福祉活動の推進 エ.福祉のつどいの開催支援
- オ.地域包括ケアシステム(介護保険法)の推進
- カ.地域ケア会議による検討(交通弱者対策、生活弱者対策、共助体制整備)
- キ.地区社協生活支援体制整備事業(みんなのえんがわ)の支援
- ク.町内でのサロン活動の推進 ケ.高齢男性の社会活動参加促進
- コ.健康づくり運動の推進 サ.食育運動の推進
- シ.避難行動要支援者名簿の啓発

地域振興部会

- 各種イベント開催を通じて世代間交流の機会づくりに努めます。
- 地産地消活動の推進、郷土料理の伝承を通して地場産品の拡大に努めます。
- 環境の保全と良好な環境の確保と維持で快適な環境づくりを進めます。

- 地場産農畜産物の6次産業化や特色ある地場産業の推進活動を進めます。
- 遊休農用地の利活用促進と持続性の高い農業の推進で大切な水と緑を守ります。
- みどり豊かな景観の保全と環境美化活動を積極的に進めます。
- 友好都市三重県御浜町との産業交流を進めます。

- (具体的な事業)
- ア.松本水輪花火大会梓川夏祭りの検討
 - イ.御浜町との産業交流事業
 - ウ.商工会議所梓川青年部子ども夏祭り等支援
 - エ.松本ぼんぼん参加支援 オ.地場産業振興支援
 - カ.新年祝賀会開催 キ.梓川水系河川一斉清掃
 - ク.桜並木・景観保全活動 ケ.松本市緑化推進活動の推進
 - コ.梓川賞展開催支援

教育部会

- あずさっ子応援隊運営委員会(コミュニティ・スクール)で学校と地域が連携し、地域全体で子どもたちを見守り育てます。
- 通学路(生活道路)の安全点検・改善要望によって安全確保を図るとともに、あずさっ子見守り隊の活動支援をします。
- 子ども・青少年を対象に、地区の将来を担うリーダー育成活動を進めます。
- スポーツ事業の実施で健康づくりと世代・地区交流を進めます。
- ニュースポーツの体験やみんなで楽しく歩く運動を通して健康づくりを進めます。
- 文化芸術サークル活動の充実でゆとりあるまちづくりを目指します。
- 地区の貴重な財産である文化財の保存・活用を学習し、伝承していく活動を進めます。
- 誰もが地域社会の一員として活躍できる多文化共生のまちづくり活動を進めます。

- (具体的な事業)
- ア.あずさっ子応援隊運営委員会の支援(コミュニティ・スクール)
 - イ.あずさっ子見守り隊の活動支援
 - ウ.学校支援ボランティア等の支援
 - エ.通学路の安全点検・改善要望の推進
 - オ.子ども会育成会活動とリーダー研修会の支援
 - カ.御浜町の小学生との交流活動
 - キ.スポーツ祭の検討
 - ク.スポーツ振興事業等の検討・推進
 - ケ.ニュースポーツ等の普及 コ.市民体育大会への参加支援
 - サ.地区文化祭の開催
 - ス.歴史・文化の学習・伝承、生涯学習の支援
 - セ.家庭教育力向上、読み聞かせなどの推進
 - ソ.人権啓発活動・多文化共生の推進

事務局長	同副部長	教育部会長	同副部長	地域振興部会長	同副部長	健康福祉部会長	同副部長	総務部会長	監事	会計	副会長	副会長	会長	役員名													
西牧 和夫	山田 賢一	細田 幸宏	丸山 直樹	青木 昭司	倉科 浩	村瀬 元良	樽沼 秀隆	二木 彰子	川村 文彦	樽沼 秀隆	内田 陽子	樋口 仁	上田 信好	永原 弘	宮坂 孝次	長崎 俊彦	松原 秀博	小山 正実	村瀬 宏	鍵田 稔	西牧 和夫	倉科 浩	樽沼 秀隆	上田 信好	松原 秀博	山口 高史	
梓川公民館長	梓川地区子ども育成会代表	梓川地区スポーツ協会代表	町内公民館長	上妻町会長	下角町会長	親和会代表	J A梓川地区代表	農村生活マイスター代表	上角町会長	小室町会長	梓川地区民生児童委員協議会代表	丸田町会長	氷室第2町会長	交通安全協会支部長	梓川地区環境衛生協議会代表	大久保町会長	南大妻第1町会長	北大妻第2町会長	北々条町会長	北大妻第1町会長	梓川公民館長	下角町会長	小室町会長	氷室第2町会長	南大妻第1町会長	上立町会長	団体役職

令和6年度 梓川地区まちづくり協議会の役員が決まりました。新体制で一年間がんばります。地区の皆様のご協力とご参加をお願いいたします。

令和6年度 梓川地区まちづくり協議会 予算書

《収入の部》 (単位:円)		
項目	予算額	積算内容
1 繰越金	842,279	前年度繰越金
2 町会負担金	5,119,500	1,500円×3,413戸分
3 補助金・助成金	700,000	市地域づくり交付金70万円
4 雑収入	258,221	
参加者負担金	210,000	新年祝賀会費(3,000円×70人)
雑収入	48,221	まちづくりカレンダー販売代、利息等
合計	6,920,000	

《支出の部》 (単位:円)		
項目	予算額	積算内容
1 総務費	2,839,000	事務局運営等の義務的経費
研修費	50,000	まちづくり事業の研修費
計画推進費	150,000	まちづくり10年計画の推進経費
役員手当	375,000	役員、正副部長等の活動に対する年間手当
給与等	1,834,000	事務局職員1名(給料手当、社会・労働保険)
旅費	40,000	役員等の地区外会議等の旅費
需用費	90,000	事業・事務用品等経費
役務費	150,000	電話通信料及び郵便料
使用料	100,000	支所借用、事務機使用経費
備品費	50,000	事務備品整備経費
2 広報費	1,140,000	広報等に関する事業費
印刷費	1,014,000	①まちづくり協議会だよりカラー版1回発行 ②まちづくりカレンダー発行3,800部(※交付金50万円)
3 事業費	2,428,000	まちづくり事業の事業費
団体等活動支援費	766,000	協議会、構成団体等活動支援費
	30,000	①協議会や部会活動に係る経費
	250,000	②協議会構成団体等活動に係る経費
	226,000	③町会連合会負担金
	56,000	④町会連合会負担金(松本市古城会費)
	204,000	⑤町会除雪対策費(助成条件あり)
地区事業費	1,662,000	協議会主催事業及び支援等事業費
	0	①夏季スポーツ祭2024開催(実行委員会)休止
	150,000	②御浜町ふれあい交流事業助成
	30,000	③松本ぼんぼん参加結成時の支援
	50,000	④第67回市民スポーツ大会参加支援
	495,000	⑤第38回文化祭(梓秋祭)開催(実行委員会)簡易テント購入(※交付金20万円)
	50,000	⑥第24回梓川賞展開催支援(実行委員会)
	40,000	⑦桜並木保存活動(梓川堤防)
	352,000	⑧新年祝賀会開催(※内参加者負担21万円)
	200,000	⑨町会防災・防犯活動助成(助成条件あり)
	20,000	⑩「福祉のつどい」の経費(共催)
	20,000	⑪地域包括ケア推進事業の支援
	100,000	⑫梓川地区スポーツ推進事業
	50,000	⑬梓川地区スポーツ協会支援費
	105,000	⑭町会移管LED防犯灯電気料金助成
	0	⑮水輪花火大会打上場所支障木伐採経費休止
4 予備費	513,000	
合計	6,920,000	

令和5年度 梓川地区まちづくり協議会 決算書

《収入の部》 (単位:円)				
項目	予算額(a)	決算額(b)	差異(b)-(a)	説明
1 繰越金	1,828,083	1,828,083	0	前年度繰越金
2 町会負担金	3,409,000	3,413,000	4,000	1,000円×3,413戸(負担軽減R5年度に限り1戸500円減額)
3 補助金・助成金	710,000	710,000	0	市地域づくり交付金70万円 市緑化推進助成金1万円
4 雑収入	279,917	245,442	△34,475	
参加者負担金	240,000	162,000	△78,000	新年祝賀会費(3,000円×54人)
雑収入	39,917	83,442	43,525	まちづくりカレンダー販売代(74,500円) 雇用保険本人負担分、利息等
合計	6,227,000	6,196,525	△30,475	

《支出の部》 (単位:円)				
項目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	説明
1 総務費	2,708,000	2,606,627	101,373	事務局運営等の義務的経費
研修費	50,000	30,000	20,000	まちづくり事業の研修費
計画推進費	150,000	149,740	260	まちづくり10年計画(改訂版)印刷等
役員手当	375,000	360,000	15,000	役員活動に対する年間手当
給与等	1,733,000	1,728,949	4,051	事務局職員1名給与、社会保険
旅費	40,000	9,312	30,688	地区外会議時の旅費
需用費	100,000	99,866	134	事業・事務用品等
役務費	125,000	99,794	25,206	電話通信料、郵便料
使用料	100,000	96,626	3,374	支所借用、事務機使用経費
備品費	35,000	32,340	2,660	事務備品整備経費
2 広報費	1,110,000	1,081,740	28,260	広報等に関する事業費
協議会だよりカラー版印刷費	120,000	119,570	430	カラー版23号全戸配布
まちづくりカレンダー印刷費	990,000	962,170	27,830	発行3,800部全戸配布(市交付金70万円充当)
3 事業費	2,157,500	1,665,879	491,621	まちづくり事業に関する事業費
①団体等活動支援費	706,000	694,351	11,649	
協議会や部会活動経費	30,000	24,080	5,920	協議会や部会活動の経費
協議会構成団体等活動経費	190,000	184,771	5,229	協議会構成団体等経費9団体
町会連合会への負担金	226,000	226,000	0	負担金100円×2/3×3,400戸
町会連合会への負担金	56,000	56,000	0	松本市古城会費
町会除雪対策費	204,000	203,500	500	全町会に除雪助成金
②地区事業費	1,451,500	971,528	479,972	
夏季スポーツ祭	90,000	0	90,000	夏季スポーツ祭2023 中止
御浜町ふれあい交流事業	150,000	150,000	0	小学生御浜町訪問(8/2~8/4) 友好提携30周年相互訪問(11/5、11/12)
松本ぼんぼん参加	30,000	0	30,000	松本ぼんぼん参加結成時支援
市民体育大会参加	50,000	18,000	32,000	第66回大会参加支援 軟式野球
梓川文化祭	180,000	180,000	0	芸能祭・音楽祭(11/12) 美術展(11/9~11/12)
梓川賞展開催支援	50,000	50,000	0	第23回梓川賞展開催支援
梓川左岸桜並木保存活動	25,000	25,000	0	桜並木保存活動(8/20)
新年祝賀会	352,000	257,042	94,958	1/4開催 54人参加
町会防災・防犯活動助成	200,000	98,000	102,000	町会防災・防犯活動助成(8町会)
福祉のつどい共催	20,000	9,986	10,014	福祉のつどい(1/27)
地域包括ケア推進事業	20,000	0	20,000	地域ケア会議(3/11)
地区スポーツ推進事業	100,000	29,000	71,000	地区スポーツ推進委員の活動支援等
地区スポーツ協会支援費	50,000	50,000	0	地区スポーツ協会の活動支援
LED防犯灯電気料金助成	104,500	104,500	0	町会移管されたLED防犯灯
松本水輪花火大会支障木伐採	30,000	0	30,000	花火打上場所支障木伐採中止
4 予備費	251,500	0	251,500	
合計	6,227,000	5,354,246	872,754	

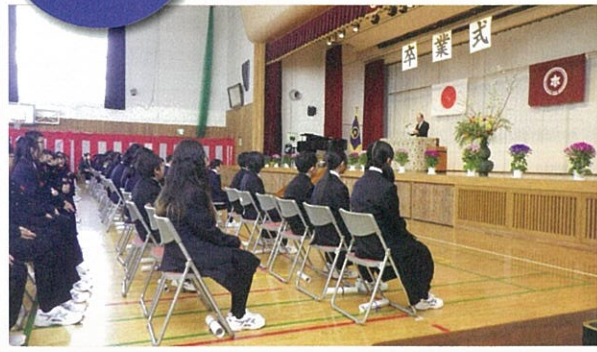
《残高の部》 (単位:円)			
収入決算額(a)	支出決算額(b)	基金積立額(c)	残額(a)-(b)-(c)
6,196,525	5,354,246	0	842,279

残高は令和6年度へ繰越

(順不同・敬称略)

梓川小学校 卒業式

令和6年3月14日



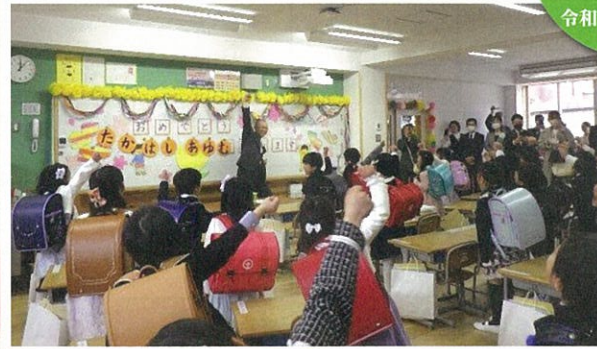
梓川中学校 卒業式

令和6年3月15日



梓川 小・中学校 入学式

令和6年4月4日



あずさっ子みまもり隊ボランティア募集

保護者、地域の中から「子どもを見守り、地域で子どもを育もう」ということに賛同していただけるボランティアの方々を随時募集しています。現在、約12人の方が地域で活躍しています。ボランティア活動保険に加入します。

目的 交通事故、川の事故に子どもが巻き込まれにくい地区にすること。
不審者等が犯罪を実行しにくい地区にすること。
(=安心・安全のまちづくり)

活動内容 ①見守り。学校通学時に通学路であいさつや声かけ。
②身の周りで不審者(車)等を見かけたときは、警察への通報、学校へ情報提供。
防犯パトロール、交通指導、補導はしません。
活動する時間・場所の決まりはありません。
「見守る」というスタンスでのボランティア活動です。

お問い合わせ まちづくり協議会 TEL 87-6015
梓川公民館 TEL 78-3001

お知らせ

令和6年度梓川地区まちづくりカレンダーを事務局で販売しています。(1部500円)ご希望の方はおつりのないようお願いします。



梓川地区まちづくり協議会事務局

梓川支所内1階
<事務局> 西牧 和夫 小林 弓枝

TEL/FAX : 87-6015
E-mail : azusagawa@bd.wakwak.com
URL: <https://azusagawa-machi-kyo.jimdofree.com/>

ホームページはこちら!

